



再出発と展覧会のお知らせ

2010年に友人の家からスタートし、2015年の台北を最後に活動を停止していたdabada^(*)は、新しくリスタートします。展覧会プロジェクトというかたちで、様々なアーティストと国内外で展覧会を開催し、場を作り出すことを目指した活動は、そこで生まれたニーズに応えるように、SketchOverという国際交流団体へと転化していきました。ただ最初に目指したマインドは変わることなく、状況が求めること、それぞれの活動でやりたいこと、やるべきだと感じることもあるのは当然で、9年間の必要な空白とともに、また新たなスタートを切るために、私たちは新たなメンバーと共にdabadaを選ぶことにしました。今回は展覧会だけにこだわったプロジェクトではなく、共に制作し、様々なアウトプットをする共創プロセス/共創スプリントとしての活動を目指します。dadaに場/baをインストールするコンセプトから始まった活動から、新たなスタートはdadaのような前衛性ではなく、dadaのような横断性を求めて、私たちと共に場が生成される現象を、dabadaと呼ぼう、そんな第1回目は群馬県前橋市、商店街にあるMaebashi Worksです。

会期 2024年8月2日(金) - 25日(日) 11:00-19:00

*金土日開場。閉場日には展示の一部が外からご覧頂けます。

オープニング 2024年8月2日(金) 18:00-

会場 Maebashi Works

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町2-7-17



シャベル
shovel

雑談
配信

8月10日(土) 14:00-

「I know your plan」 dabada

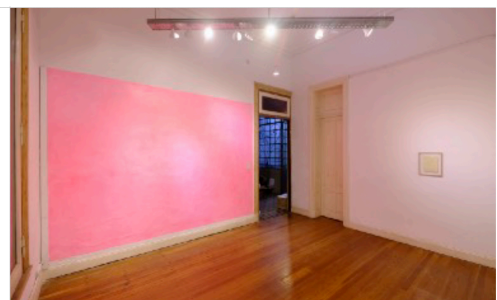
問合先: sketchoverisnotoveryet@gmail.com

主催: dabada | SketchOver, Studio CANDIY, TACET, TOS, Maebashi Works

アーティストプロフィール

山本 信幸 Instagram:@nobuyukiyamamoto

1982年岐阜県生まれ。絵画の可能性と限界に焦点を当てた作品を制作。2010年以降、国内外で幅広く活動。主な活動に、cheLA (ブエノスアイレス、2023年/2019年)、DCR GuestStudios (オランダ、2017年)、SEA LOFT (スコットランド、2016年)、Raketenstation Hombroich (ドイツ、2015年)、CONCEPT SPACE (群馬、2016年)、台北植物園 (台北、2016年)、53 Art Museum (広州、中国、2014年)、gallery si:jac (ソウル、2013年)、高崎市美術館 (群馬、2012年) などがある。



(*) dabada(-2015)は、dada+場(ba)/ダダに場をインストールするコンセプトから、アーティスト川松康徳と山本信幸によって結成された展覧会プロジェクトです。2010年に友人の家からスタートしたプロジェクトは、それを通じて出会うアーティスト・人・場所を繋げながら、日本国内では5府県、そして韓国・スコットランド・台湾を移動し、5年間で18回の展覧会を開催。主な開催場所に、エジンバラダバダ (エジンバラ芸術大学)、茨城ダバダ (アーカス・プロジェクト)、京都ダバダ (Art Spot Korin)、金沢ダバダ (問屋まちスタジオ)、ソウルダバダ (Gallery si:jac)、台北ダバダ (台北植物園) などがある。